科目ナンバリング	G-LAS13 80005 LB90						
授業科目名 <英訳>	疫学Ⅰ（疫学入門） Epidemiology I			担当者所属 職名・氏名	医学研究科　教授　中山　健夫 非常勤講師 三浦　克之 非常勤講師 石崎　達郎 非常勤講師 田原　康玄 医学研究科　特定教授 福間　真悟		
群	大学院横断教育科目群	分野(分類)	健康・医療系			使用言語	日本語及び英語
旧群		単位数	1単位	時間数	15時間	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・ 開講期	2026・ 前期集中	曜時限	集中 前期前半　金３・４	配当学年	大学院生	対象学生	全学向

（医学研究科の学生は，全学共通科目として履修登録できません。所属部局で履修登録してください。）

[授業の概要・目的]

・本コースは医学研究科社会健康医学系専攻の必須科目の一つです。
・臨床研究を含む社会健康医学（パブリックヘルス）領域において、最も基本となる疫学の考え方、方法論についての入門的な講義を行います。

【大学院横断教育の概要・目的】
人間集団における健康・疾病に関する事象の因果関係を明らかにする疫学研究は、根拠に基づく医療（evidence-based medicine: EBM）、そして現代医学の基盤科学として認識されている。本講義では、理系文系問わず、健康・医療の問題に関心を持つ受講生に疫学の入門的知識を講義する。

[到達目標]

・疫学の基本的考え方、用語、概念、方法論を説明できる。
・疫学の発展的な知識を学ぶための基礎を身に付ける。

[授業計画と内容]

第1回　4月10日（3限）　イントロダクション（中山）
第2回　4月10日（4限）　コホート研究・症例対照研究（中山）
第3回　4月17日（3限）　介入研究（中山）
第4回　4月17日（4限）　追跡型研究（中山）
第5回　5月 8日（3限）　観察データでの因果推論（福間・中山）
第6回　5月 8日（4限）　疫学をめぐる最近の話題：倫理・政策と疫学・ビッグデータ（中山）
第7回　5月15日（3限）　高齢者の疫学研究（石崎）
第8回　5月15日（4限）　視聴覚教材「大いなる航海」（中山）

特別講義予定あり（三浦・田原）

[履修要件]

特になし

疫学Ⅰ（疫学入門）(2)へ続く↓↓↓

疫学Ⅰ（疫学入門）(2)

[成績評価の方法・観点]

毎回の小レポート提出　20%
レポート（相互閲覧）　80%
[素点(100点満点)評価]

[教科書]

講義資料は配布

[参考書等]

（参考書）
川村孝『エビデンスをつくる：陥りやすい臨床研究のピットフォール』（医学書院,2003年）ISBN:978-4260127127
矢野栄二・橋本英樹 翻訳『ロスマンの疫学　第２版』（篠原出版新社,2013年）ISBN:978-4884123727
厚生統計協会編集『図説・国民衛生の動向　2024/2025』（厚生統計協会,2024年）ISBN:978-4875119203
ロドルフォ・サラッチ著『読んでわかる!　疫学入門』（大修館書店,2019年）ISBN:978-4469268584

[授業外学修（予習・復習）等]

予習は特に必要でないが、講義の復習には十分時間をあててください。

[その他（オフィスアワー等）]

・症例研究や基礎的研究と異なる「人間集団を対象とする」という疫学研究の意義と可能性を理解してもらえればと願っています。
・本コースの内容の多様性と一貫性を保つために、担当教員はシラバス作成時、学期中、終了後など、適宜、意見交換を行い、講義資料を共有して連携を図っています。
・留学生対応として、講義資料の事前提供、Key term**の日英併記を進めます。**
・特別講義の予定は初回の講義で説明します。

※オフィスアワー実施の有無は、KULASIS**で確認してください。**

[主要授業科目（学部・学科名）]